

～世界平和アピール七人委員会講演会～

世界平和アピール七人委員会は、出版会社「平凡社」を創設した下中弥三郎さん（篠山市出身）の世界連邦思想に賛同した、不偏不党の知識人・文化人7人が集まり、昭和30年に結成されました。その後、「世界平和をめざして」「命を大切に作る世界をめざして」、社会にアピールを続けられています。

本講演会は、下中弥三郎没後50年記念事業を、生誕の地である篠山市で開催したのを始まりとして、本年で8回目を迎えます。

平成30年度は、日本を代表する物理学者の小沼通二さんを迎え、半生を振り返り、「物理学者として平和を語る」と題してお話しいたします。



と き：平成30年 **9月28日(金)** 19:30～21:00

ところ：篠山市民センター 2階 多目的ホール

平和講演



演 題：「物理学者として 平和を語る」

～近くで見続けたノーベル賞の

湯川秀樹と朝永振一郎～

講 師：小沼^{こぬま}通二^{みちじ}さん



〔 小沼通二さんからのメッセージ 〕

私は、ノーベル物理学賞を受賞した湯川秀樹さんや朝永振一郎さんと、若くして巡り合いました。それぞれに魅力を感じながら、両氏の研究、考え方、行動を近くで見してきました。戦中戦後、科学者として苦悩を抱きながら、平和を守るためにどのように考え、どのように行動したのかを紹介しながら、皆さんと一緒に、平和について考えたいと思います。

小沼 通二さん (世界平和アピール七人委員会委員)

専門は物理学(素粒子理論)。1931年東京生まれ。現在、慶應義塾大学名誉教授、素粒子奨学会会長など。日本学術会議原子核特別委員会委員長、日本物理学会会長、アジア太平洋物理学会連合会長、ノーベル平和賞を受賞したパグウォッシュ会議の評議員などを務めた。ハンガリー科学アカデミー名誉会員、素粒子メダル功労賞。J. ロートブラットほか著『核兵器のない世界へ』を共同して監訳(かもがわ出版)、『エネルギーを考える』共著、『アジアの「核」と私たち』共著、『湯川秀樹日記 昭和九年：中間子論への道』編ほか。



◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇ 主 催 ◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇

篠山市、篠山市教育委員会、世界平和アピール七人委員会、(公財)下中記念財団

問い合わせ

篠山市民生活部人権推進課

電話 079-552-6926 FAX 079-554-2332

Eメール: jinken_div@city.sasayama.hyogo.jp

※ 手話通訳を行います

※ 託児あり、要申し込み(9/25締め切り)